

大沼という地名は日本中にありますが、ここは函館の北にある大沼です。遠くに駒ヶ岳を望む景勝地です。私は一度晩秋に訪れたことがあります。文字通り「絵のような」景観でした。今頃は初雪の時期を迎えているでしょう。



これが完成した絵です



1、空は「ホリゾンブルー」と「パチダーブルー」を混ぜました。薄い雲はパステルを使っています



2、空の手前に枝と枯葉を描きます。これは季節感と奥行の両方を表現できて効果的です



3、遠くの駒ヶ岳は彩度を押さえて、やや霞んだように描きます。雪は描きませんでした



4、主題の紅葉した木々はあまりうまくいきませんでした。もう少し時間をかけて、乾くのを待つて重ねればよかったです



5、水面の反映は独特の技法を使っています。説明が難しいのですが、これはかなり一発勝負です



6、右手の樹木の影を思い切り暗くすることで、左側の明るい反映を引き立てようと思いました